

企画書

○タイトル

チンポで診る女医（仮）

○作品概要

●フェラチオ特化×短編集

「フェラチオで患者を治療する」特殊能力を持った女医の仕事ぶりを、トラックごとに異なる患者の視点から楽しむ。

●テーマは「多面性」

トラックごとに聴き手側の人物や環境が変化することで、ヒロインの態度やプレイも大きく変化する。

- ・ トラック 1 「内面（うちづら）」。新人研修のシチュエーションで聴き手は研修医。
- ・ トラック 2 「外面（そとづら）」。聴き手は常連患者。
- ・ トラック 3 「外面+不信感」。聴き手は見るからに怪しい患者。
- ・ トラック 4 「記憶喪失」。聴き手は常連患者（トラック 2 と同一人物）。ヒロイン側の心理がトラック 2 とは大幅に異なる。

○世界設定

人類ひとりひとりが何かしらの特殊能力を持つ世界。

多くの人々はほとんど意味のない能力を持つが、稀に極めて有用な能力者が見つかることがある。

外交や社会情勢、治安等の観点から、そのような能力者は国が半強制的に管理している。

舞台は日本。上記の設定以外はほぼ現代日本に準拠。

○登場人物

●女医

- ・本作のヒロイン
- ・20代後半の女性。
- ・「男性器を咥える事で相手の身体の情報をすべて把握し、口内射精させた精液を飲み込む事で全ての病気や外傷を完治させる」能力者。
- ・能力は男性器を前にした際、任意で発動可能。
- ・能力発動時は黒髪とブラウンの瞳がそれぞれ銀髪と赤い瞳に変化する。
- ・生殖能力のある男性全てを救える、世界でも屈指の極めて有用な能力。
- ・発覚した10代後半の頃より国に保護され、管理の名のもとに軟禁状態を強いられながら、医療業務に日々従事している。
- ・彼女の診察を受けるためには莫大な診察料が必要（保険適用外）。
- ・それでも診察の予約が途切れることはなく、国の主要な財源の一つになっている。
- ・彼女自身への給料、待遇は（軟禁されている点を除けば）ごく一般的な20代後半の社会人程度。
- ・性格はやさぐれ気味だがオンオフの変化が激しく、外面は非常にいい。
- ・自身の境遇に不満はありつつも、仕方のないものとして受け入れてもいる。
- ・国に保護された当初（10代後半）は引っ込み思案な性格で己の境遇を嘆いていたが、10年の歳月を経て摩耗し当時の面影はほとんど残っていない。
- ・やさぐれている反面、現在では「フェラチオ」「飲精」という行為そのものに対して仕事や医療行為の枠を超えた楽しみを見出しており、男性器への執着が非常に強い。
- ・元来の客対応の良さもあり、施術時はまるで性風俗店のような濃厚なサービスを見せる。

●研修医

- ・トラック1の聴き手役。
- ・研修医であり、ヒロインより年下。
- ・新人研修という名目での行為。作中で唯一身内側にあたる人物のため、ヒロインのやさぐれた地の部分を受け止めるシチュエーションを担当する。

●成金社長

- ・ トラック 2, 4 における聴き手役。
- ・ 40 代男性。
- ・ 一代で財を成した豪傑で精力旺盛。
- ・ 有り余る金と性欲を持て余し、週に 1 回のペースで施術を受けている贅沢者。
- ・ ヒロインからの好感度は極めて高く、「どうせ毎週来るから」という理由から施術そっちのけで純粋にフェラチオを楽しんでいる節がある。
- ・ ジャケットイラストの竿役担当。

●謎の男

- ・ トラック 3 における聴き手役。
- ・ 30 代男性。
- ・ どうにも不審ないでたちで、一般的な患者と挙動が異なる。
- ・ 病気を患っている様子も特に見られない。
- ・ ヒロインも不審さを隠せないままに施術を行っていく。
- ・ 特殊能力は「自分の精液を直飲みさせた相手から任意の期間の記憶を消去する」。

○ジャケットイラストについて

●構図

ヒロインが椅子に座っている男性のズボンのファスナーを咥えながら口で下ろしているシーンを、男性側の左わき腹の後ろ or 男性側の臍の上あたりから見た構図。

(添付台本における トラック 2、27 ページのシーン)

●キャライメージ

- ・ 20 代後半の女性（大人の女性）。
- ・ わずかに面長、わずかに切れ長の目。
- ・ 大人の女性のシャープさや色気を押し出しつつ、可愛らしさや嗜虐心を煽るような隙も備えているイメージ。
- ・ トラック 2 等、聴き手に徹底して媚びるような展開もあるため、キツさよりは柔らかさが勝っている雰囲気です。

●表情

- ・からかい気味にやや目を細めながら、ズボンの股間部分のファスナーの引き手を咥えて微笑む。
- ・男性側をリードしている余裕と、男性器を取り出すのが待ちきれないという興奮がない交ぜになった表情。
- ・口はファスナーの引き手を咥える。唇の先で引き手の先端を軽く挟むようなイメージ。
- ・瞳の色はワインレッド。瞳自体が発光していて目立つ。

(差分：瞳の色はブラウン。発光していないため、光や影の表現は通常通り。)

※ちびちび様の既存のイラストでは下記1枚目の表情が最も近いです。

(URL省略)

●髪色、髪型

- ・銀髪ロング。
- ・ストレートだが能力発動の演出もあり、シルエットは全体的に膨らんでいる。
- ・イラスト全体を見た際に、髪と表情の印象がとりわけ強く残る程度には存在感がほしいです。
- ・髪の毛は予算に見合う範囲で細やかに描いていただけると幸いです。
- ・銀髪は髪自体が発光しており目立つ。

(差分：黒髪。発光していないため、光や影の表現は通常通り。)

●ポーズ

- ・椅子に座っている男性側に対し、床に膝立ちになりながら両脚の間に入り込んでいる。
- ・手は自分の膝に下ろしている。「口でファスナーを下ろす」ポーズを強調する役割です。

●衣装

- ・白衣。前は留めていない。
- ・白衣の下は透け感のある薄手の黒のブラウスに黒のキャミソール。(私服イメージ)
- ・胸は大きめで、キャミソールから谷間が見え、ブラウスのシルエットにも影響している。
- ・薄手の膝丈スカート。色はお任せで。構図上入りきらない場合は無理に描かなくて大丈夫です。
- ・胸元にはネックレス。耳にピアス。どちらも華美でない程度。

- ・男性の衣装は白ワイシャツにネクタイ、スーツのズボン(ジャケットは無し)。
- ・ズボンはワンタック or ツータック程度でシルエットはやや太め。
- ・描写が可能であれば、ヒロインがファスナーを咥えている股間部分に膨らみをつけていただきたいです。

●背景

- ・病院の診察室。
- ・男性からみて右手側にデスクとシャウカステン。デスクにはカルテやレジュメが雑多に置かれている。
- ・構図的に左手側が空きそうな場合はベッドを配置してください。

●その他

- ・全体的な印象として、販売サイト等でサムネイルを見たお客様の目を引くような華やかな色遣いをお願いいたします。
- ・指定が非常に複雑になってしまい、描きづらく感じる点が多々あるかと思いますが、基本的には描きやすいようにアレンジいただいて大丈夫です。
- ・不自然さや無理がなく、ちびちび様の画風や良さが出ることを最優先に制作いただけますと幸いです。